

平和映画会「サクラ花-桜花最期の特攻-」開催



戦後 70 年の年に茨城県で生協・JA 茨城など多くの団体が協力して作成された「サクラ花」を 7 月 25 日、28 日に県内 2 カ所ですり上映し、約 260 名に鑑賞いただきました。

茨城県生協連より案内をいただき、県連主催では 2006 年「あした元気にな〜れ!〜半分のさつまいも〜」以来 11 年ぶりの平和映画会の開催です。

7 月 25 日(火) 東部斐川会場
アクティひかわ



鎌田会長理事の挨拶の後、国民平和大行進で通し行進をされている山口逸郎さん(映画おこりじそう・翼は心につけて等制作)も参加いただき、想いを伝えていただきました。218 名が参加し、ひかわ医療生協さんの取り組みで補助席を出すほど盛況でした。



© 2 0 1 5 サクラプロジェクト

後援：島根県教育委員会・山陰中央新報社・中国新聞社・朝日新聞松江総局・毎日新聞松江支局・島根日日新聞社・エフエム山陰・エフエムいずも・日本海テレビ・読売新聞松江支局・TSK 山陰中央テレビ・新日本海新聞社



7 月 28 日(金) 西部浜田会場
いわみーる

安井専務理事の挨拶の後、映画作成に協力された、来賓に招いた茨城県生協連 佐藤 洋一 会長理事をご挨拶いただきました。挨拶では、松村克弥監督からのメッセージも代読していただき、46 名が鑑賞しました。上映の情報を新聞をみて遠く益田市からの参加された方もおられ、県西部での取り組みをしていく大切さを感じました。

特攻がテーマの映画は多くつくられています。桜花を題材にした映画は、たぶん初めてのことです。島根県には、出雲市斐川町にある旧海軍大社航空基地(昭和二〇年三月〜六月に建設)に、最新鋭陸上攻撃機「銀河」と共に「桜花」が配備されていました。尚、両会場とも、小学生の皆さんには、アニメーション映画「クロがいた夏」を同時上映しています。



2017.08.3 島根県生活協同組合連合会